

# 大牟田市のコミュニティ

## 手鎌校区 まちづくり協議会



令和6年度（令和6年4月1日現在）

コミュニティ組織	手鎌校区まちづくり協議会 会長 奥園 秀純	※平成23年10月30日設立
校区名	手鎌校区（手鎌小学校校区）	
活動拠点施設	手鎌校区コミュニティセンター	大字手鎌1300番地42（手鎌地区公民館内）
構成団体 <地縁組織>	11団体（内訳：町内公民館8団体、自治会3団体） ※まち協加入率：59.8% ○甘木公民館 ○黒崎公民館 ○黒崎団地公民館 ○手鎌公民館 ○昭和開公民館 ○深浦公民館 ○深倉公民館 ○伏部公民館 ○栗の内団地自治会 ○忠屋町自治会 ○甘木団地自治会	
<支援団体・個人>	●校区民生委員・児童委員協議会 ●校区社会福祉協議会 ●リサイクル推進委員会 ●子ども見守り隊 ●広報 ●スポーツ推進委員 ●大牟田市立手鎌小学校 ●大牟田市立甘木中学校 ●手鎌小学校PTA会 ●甘木中学校PTA会 ●消防団手鎌分団 ●手鎌歴史と里山の会 ●校区災害訓練実行委員会 ●校区ほっとあんしんネットワーク模擬訓練実行委員会 ●NPO法人 大牟田知的障害者育成会	

### 地域からのコメント

手鎌校区は、大牟田市の北西部に位置し、西は三池干拓・有明海、北は風光明媚な甘木山公園を擁し、古墳群が数多く点在しています。干拓の歴史と、干拓の仕事や農業、漁業で生計を立ててきた人々の営みがあり、干拓工事に従事していた人によって唄われた作業唄「瀧いね踊り」は、「黒崎瀧いね保存会」の皆さんにより保存、子どもたちに継承されています。また、大牟田・川副線が南北に走り、バイパス道路（県道南関・手鎌線）有明沿岸道路の開通により交通の利便性が向上しています。

このような環境の中で、地域住民が主体となってまちづくり協議会を運営しており、校区内の住民の親睦と融和をはかり、文化、体育の向上と地域振興及び住みよい環境づくり、福祉の増進に寄与することを目的に様々な事業に取り組んでいます。特に防災関係事業は、早くから取り組みを進めており、平成17年には、地域として市内で初めて災害図上訓練を実施し、平成29年度には「福岡県防災賞（知事賞）」を受賞しました。

### 協議会の詳しい情報はこちら

※ ホームページ、フェイスブックのリンクは、コミュニティ組織一覧にもあります。

検索：手鎌校区まちづくり協議会（facebook）  
<https://www.facebook.com/手鎌校区まちづくり協議会-110320314468147/>



フェイスブック 二次元バーコード

### 地域のカルテ（校区情報）

住民基本台帳	校区人口	7,941人(①)	《内訳》15歳未満：962人 15～64歳：4,201人 65歳以上：2,778人(②)
	世帯数	3,994世帯	校区高齢化率(②/①)：35.0%（市平均：38.1%）
教育機関	幼稚園・保育園・学童保育	白鷺保育園 手鎌学童保育所（手鎌学童クラブ）	
	小学校	市立 手鎌小学校 学童保育所あり	児童数：397人 ※児童数・生徒数は令和6年5月1日現在
	中学校	市立 甘木中学校	生徒数：291人 ※通学エリアは手鎌校区・倉永校区